

講義名称	日本語表現学	担当教員名	福田 肇
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	キャリア CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC163

授業のキーワード	Literas論理言語力検定1級 データ読解 論理
授業の概要	Literas論理言語力検定1級ワークブックを使用し、グラフや表などの資料を読解し、結論を導き出してそれを正しい形式で表現する技術を身につけます。
期待される学習成果 (目標)	大学3年次編入試験や就職に必要な論理的読解力、データ解析能力を養うとともに、小論文や報告書に必要な表現力を養います。また、論理言語力検定1級に合格することで編入や就職に有利な業績を作ることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	講義の進め方、成績の付け方について。	15回の講義の概要を説明し、実際の講義のしかたをデモンストレーションします。
2	検定ワークブックp. 6-9	改まった場で使える語を増やす。冗長な文章を、簡潔な説明となるよう推敲する。
3	検定ワークブックp. 10-17	漢熟語・カタカナ語・慣用表現など、文脈に応じて使える語を増やす。
4	検定ワークブックp. 18-21	資料に書いてある内容と聞いた内容を合わせて理解できるようにする。
5	検定ワークブックp. 22-25	ゼミや会議に必要な、話し合いの内容を多様な側面から理解できる力を養う。
6	検定ワークブックp. 26-29	「Literas論理言語力検定」1級の実際の試験と同じレベルまで、聴解の能力を向上させる。
7	検定ワークブックp. 30-33	議論から、主張・根拠・隠された前提を取り出すことができる力を身につける。
8	検定ワークブックp. 34-37	グラフなどの図表と文章の内容を合わせて、そこから結論を導くことができる力を身につける。
9	検定ワークブックp. 38-41	新聞記事を読解する技術を磨き、他の資料と合わせて結論を導き出す能力を身につける。
10	検定ワークブックp. 42-45	地球環境問題、および先進国が抱える問題をテーマに問題発見能力と問題解決能力を養う。
11	検定ワークブックp. 46-51	情報通信技術の発展に沿ってもたらされる課題を押さえ、理解を深める。
12	検定ワークブックp. 52-55	経済成長や人権など、現代社会に潜む課題を押さえ、解決法を表現する技術を学ぶ。
13	検定ワークブックp. 56-61	国境を越えた多文化共生社会の実現に向けて、地域・国家のあり方や課題を押さえる。
14	検定ワークブック62-65ページ	「Literas論理言語力検定」1級のレベルの問題を解いて、総仕上げをする。
15	講義のまとめ。	「Literas論理言語力検定」1級のシミュレーションをおこなう。

定期試験	講義で得た社会的知識、問題発見能力、問題解決能力、文章作成能力を評価します。
授業時間外学習	ほぼ毎回、20点満点のミニテストを課します。それが出席の証明であるとともに、成績に反映されます。
評価方法	定期試験の得点を80%、通常授業の中で毎回おこなうミニテストの得点を20%として採点します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	Literas論理言語力検定ワークブック1級 (ベネッセ) (700円税込)
参考文献	読んでおくべき文献や資料があるときは、授業で指示します。